

## トレーニングモジュール VII

# マップパブリッシング

## 1. はじめに

このモジュールでは、MapLab を使った空間コンテンツの構築とマップの発信について説明します。使用するデータソースは、2001 年に DCGM III Working Group の援助のもとで日本の地質調査所によって出版された「Urban Geoscientific Data of East and Southeast Asia GIS data sets of 11 cities, Second Edition」です。

## 2. 目的

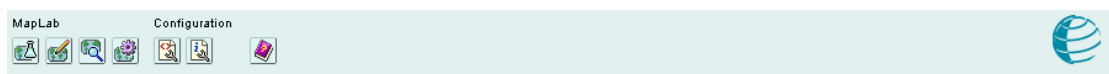
このモジュールの目的をつぎに示します：

- 2.1. マップを発信するために MapLab に精通する。
- 2.2. MapLab を使って DGCM III Phuket に基づく Web マッピングアプリケーションを実装する。

## 3. 手順

install.sh スクリプトによって自動的にインストールされた phuket データを使います (/var/www/html/phuket) 。

- 3.1. ブラウザで <http://localhost/maplab-2.0-release/htdocs/index.phtml> を開いて MapLab をスタートしてください。



## MapLab (2.0.1-release)

### MapEdit...

... is a visual administration tool for the editing and management of map files. MapEdit gives you full control over all aspects of a map file and provides validation to ensure your map file structure is correct.

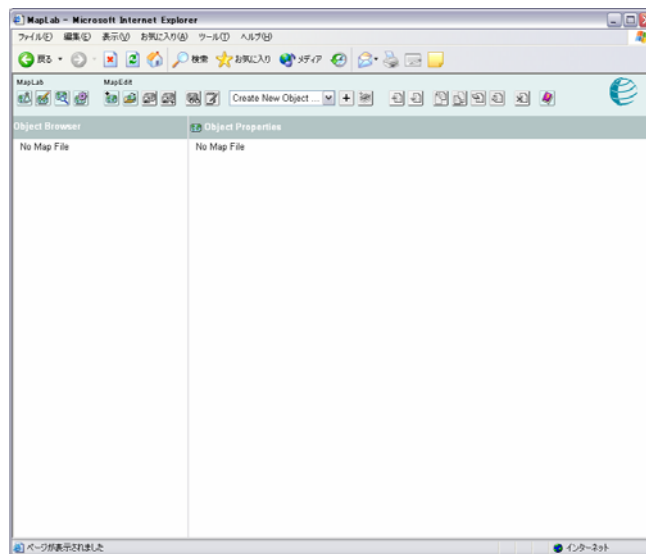
### MapBrowser...


... is a tool for the visual selection of spatial data from local and WMS sources. It can also be used to specify a key map view, map size and map projection. When used outside of MapLab, it can act as a stand-alone browser of WMS compliant servers.

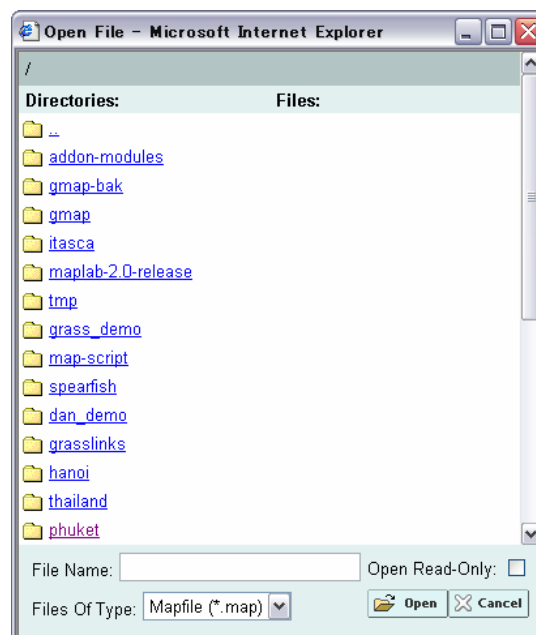
### GMapFactory...

... is an intuitive tool for rapid creation and deployment of mapping applications. GMapFactory can be used to define the layout of an application and specify which mapping interface components to include.

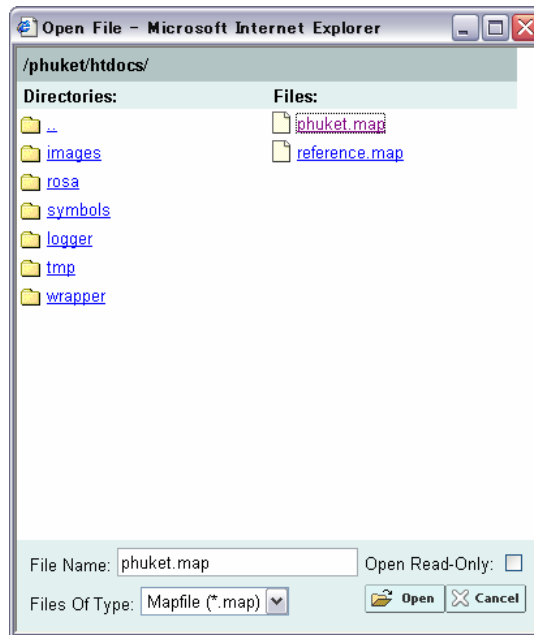
### 3.2. MapEdit を選択してください.




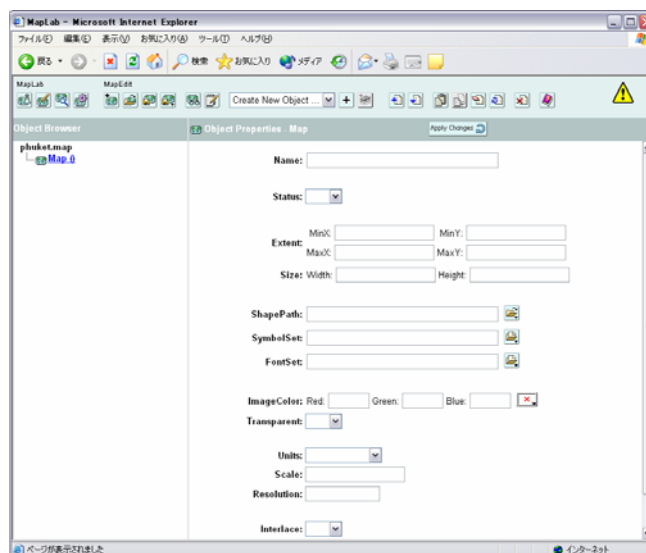
- 3.3. Create New Map File ボタン  をクリックして新しく MapFile を作ることができます. しかし, 説明を簡単にするために, Open Map File ボタン  を使って, すでにある MapFile (/var/www/html/phuket/htdocs/phuket.map) を開いてください.

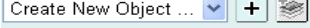


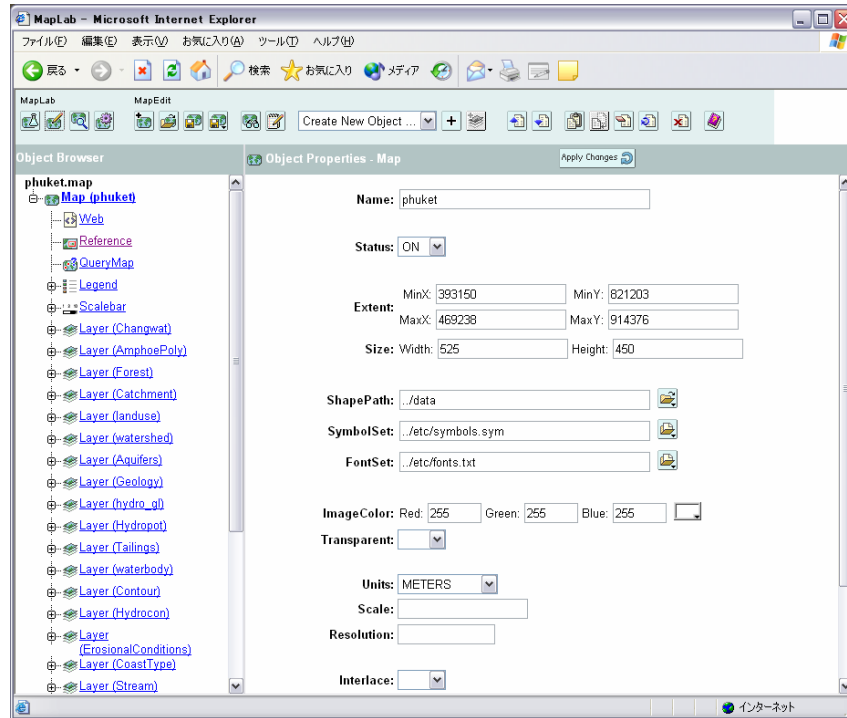
3.4. phuket.map を選択して，Open をクリックしてください。




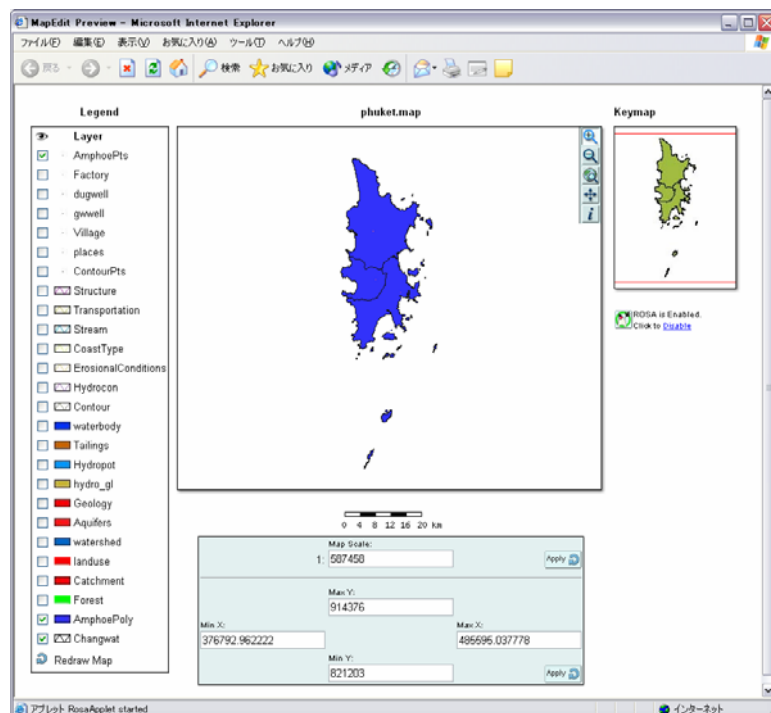
3.5. MapFile エディタが表示されます。プロパティを入力します。MapFile の詳細な説明は Minnesota MapServer のホームページを参照するか，ヘルプボタンをクリックしてヘルプを参照してください。



- 3.6. ツールバーの  を使って、下に示すようにオブジェクト（Web Object, Reference Object, Projection Object, Legend Object, Scale Object, Symbol Object, Layer Object）を追加します。




- 3.7. Preview Map ボタン  をクリックして結果をプレビューしてください。

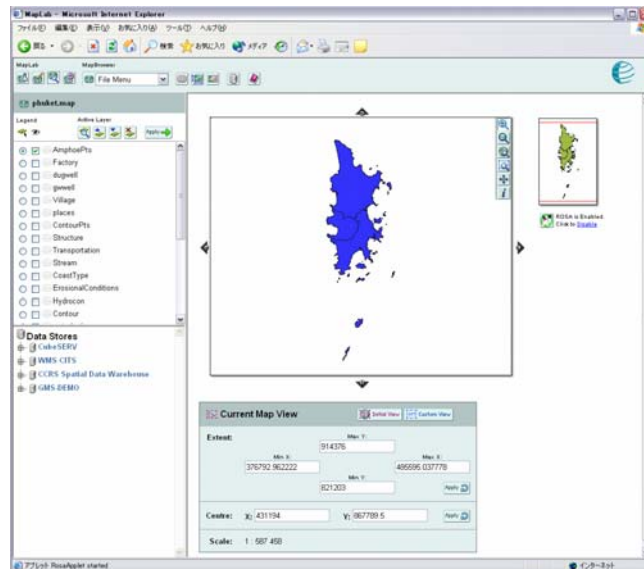


- 3.8. これ以上 MapFile を設定する必要がなければ Save Map File ボタン



を押して MapFile を保存します。

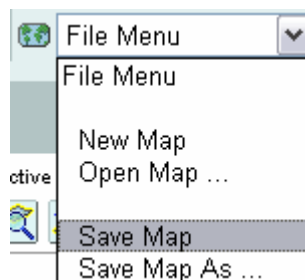
- 3.9. マップをブラウズするために MapBrowser  をクリックしてください。MapBrowser が下のように表示されます。



- 3.10. Reference オブジェクトでマップの地図投影を変更します。

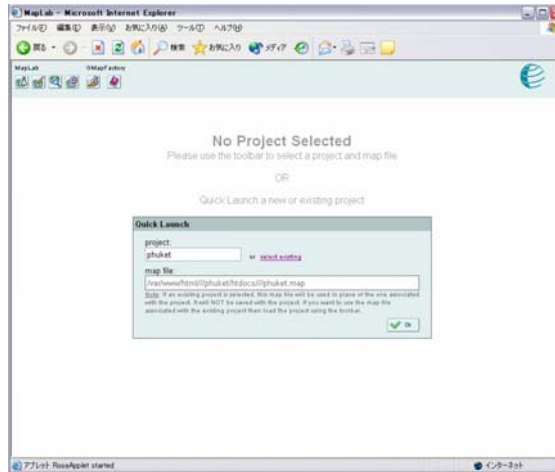


を使うことができます。その後、下を示すプルダウンメニューを使って修正した MapFile を保存してください。

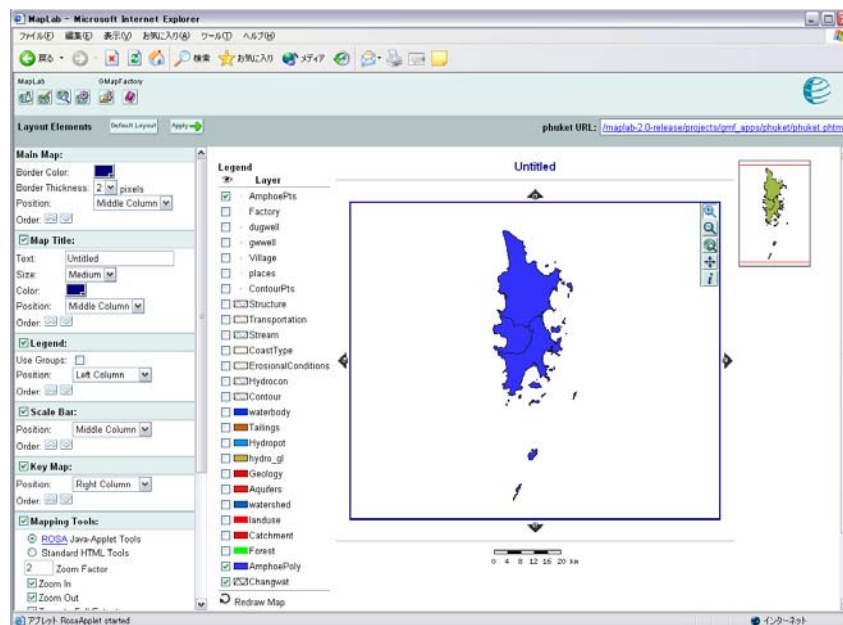



3.11. 次に、プロジェクトを作成して、Web 上にマップを発信します。

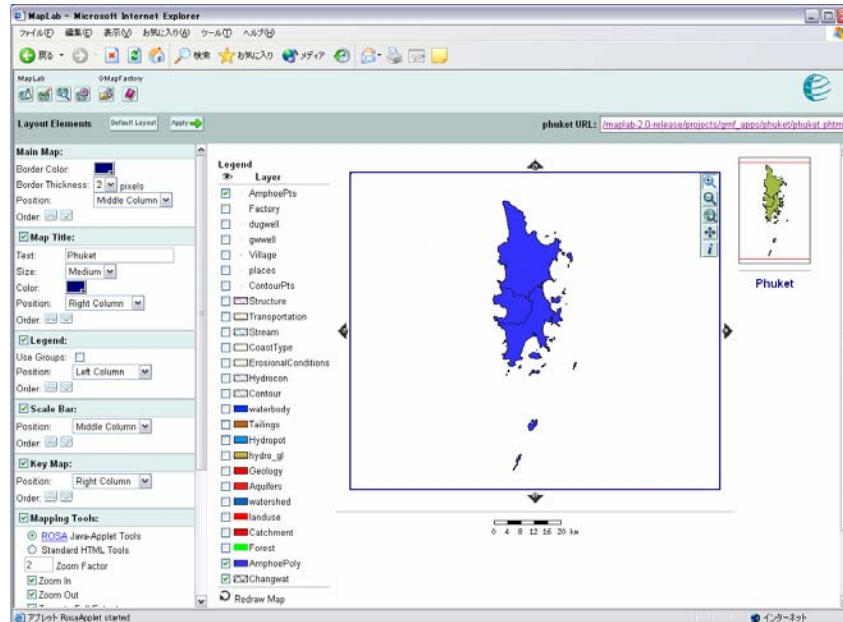
 をクリックして GmapFactory をスタートしてください。プロジェクト名と MapFile (/var/www/html/phuket/phuket.map) を指定してください。



3.12. Ok をクリックすると下のようなウィンドウが開きます。

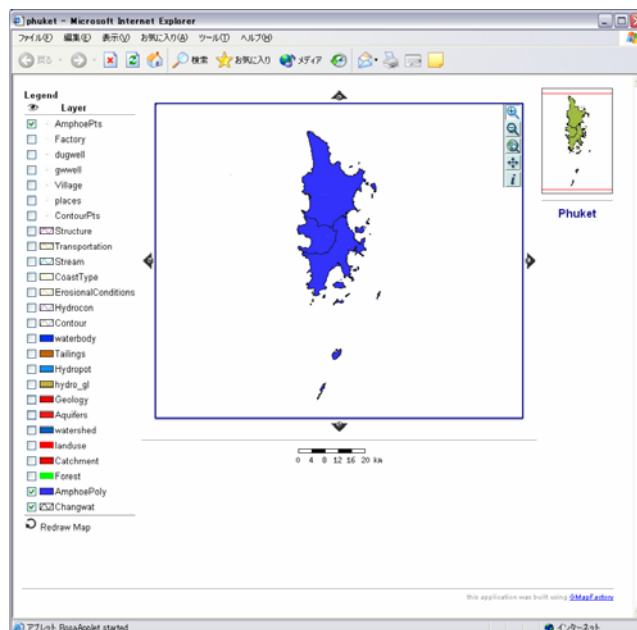


- 3.13. Layout Elements を指定することで、マップのレイアウトを調整します。マップタイトル、凡例、スケールバー、キーマップ、マッピングツールなどの要素を変更できます。設定が終わったら  をクリックしてください。



- 3.14. ブラウザで最終結果を確認してください。下に示す URL をクリックしてください。

phuket URL: [/maplab-2.0-release/projects/gmf\\_apps/phuket/phuket.shtml](/maplab-2.0-release/projects/gmf_apps/phuket/phuket.shtml)



- 3.15. もしあなたのコンピュータがインターネットにつながっているのなら，リモートクライアントのブラウザからあなたのプロジェクトを確認できます．コマンドプロンプトで「`uname -n`」や「`ifconfig`」を使ってコンピュータのドメイン名や IP アドレスを調べてください．「`ifconfig`」の例を以下に示します．

```
>ifconfig

eth0  Link encap:Ethernet HWaddr 00:0C:DG:H5:5C:88
      inet addr:xxx.xxx.xxx.xxx Bcast:xxx.xxx.xxx.xxx Mask:255.255.255.0
      UP BROADCAST RUNNING MULTICAST MTU:1500 Metric:1
      RX packets:2645618 errors:0 dropped:0 overruns:0 frame:0
      TX packets:1637267 errors:0 dropped:0 overruns:0 carrier:0
      collisions:0 txqueuelen:100
      RX bytes:3000108076 (2861.1 Mb) TX bytes:656810288 (626.3 Mb)
      Interrupt:20 Memory:fc500000-fc510000

lo    Link encap:Local Loopback
      inet addr:127.0.0.1 Mask:255.0.0.0
      UP LOOPBACK RUNNING MTU:16436 Metric:1
      RX packets:20381 errors:0 dropped:0 overruns:0 frame:0
      TX packets:20381 errors:0 dropped:0 overruns:0 carrier:0
      collisions:0 txqueuelen:0
      RX bytes:3014340 (2.8 Mb) TX bytes:3014340 (2.8 Mb)
```

- 3.16. ドメイン名か IP アドレスを使って，他のコンピュータからあなたのプロジェクトを表示してみましょう．URL は以下のようになります．

[http://my.dot.com/maplab-2.0release/projects/gmf\\_apps/phuket/phuket.phtml](http://my.dot.com/maplab-2.0release/projects/gmf_apps/phuket/phuket.phtml)

## 4. まとめ

このモジュールでは，タイのプーケットのデータ（DCGM III）をインターネットを通して発信する方法を説明しました．MapLab RAD を使うことで，非常に単純なプロセスでマップを構成することができます．作成した MapFile に基づいて，Web マッピングアプリケーションを直ちに実装することができます．